

## 農大通り商店街を分断し、地域コミュニティを壊す

### ◆経堂2丁目M・Hさん

経堂地区は商店街と住宅街が程よい距離があり、緑道、住宅地内は車があまり来ない、静かな環境であり、また、駅周辺にはスーパー・商店が充実し日常生活には事欠きません。

経堂駅南側から65m先に20mの大型道路(都道52号線)が農大通り商店街を分断し、福昌寺

の境内を通る計画があります。(小田急線経堂駅の乗降客数75323人/日を発言)

少子高齢化、防災などの対応には地域のコミュニティを築き守ることがこれから益々大切になってきます。

私は、大型道路によって、コミュニティの分断と住環境の悪化を招く道路計画に反対します。

## 閑静な住宅地を壊し、乱開発の突破口になる52号線は見直せ

### ◆梅丘3丁目N・Kさん

都市計画道路52号線の見直しと事業化の問題点について発言します。現在の事業は淡島通りの環七若林陸橋から現道のない世田谷の住宅地の真ん中を東西に貫通し、小田急線経堂駅を經由して、環八千歳船橋を横断して成城7丁目の国分寺崖線の近くまでの延長5.9km、幅員20mの通過交通が目的の大型道路です。宮坂の経堂出張所付近までは事業認可され用地買収が進んでいます。それから先の千歳船橋までは優先整備路線に選定されて8年間に説明もなく推移しています。住民に必要な無い道路計画に地権者と住民は反対の声を上げ、建設は計画通りには進まず、建設の見直しも立っていません。そこで区長には道路事業施行者が都か区かを問わず、区民の暮らしと安全に責任持つ世田谷区として、住民参加で計画の再検討や見直しを都に働きかけて下さい。

もう一つ事業化の問題点です。買収用地を金網で囲みこれが狭い生活道に迫り出して、歩行者や車の通行の障害となり、交通事故が多発しています。区は現場の実態を見て対応をするように要望いたします。これに対して区は道路の必要性を強

調、事故発生については、現場を見て改善を図りたいと回答がありました。

梅丘会場では他にも都市計画道路建設の問題点を告発する発言がありました。

豪徳寺にお住まいの方は、52号線沿線は25mビル建設が可能となっているが、地域の環境にふさわしくない、延焼防止には7m程度でもいいのか。との要望がありました。

代田にお住まいの方から半世紀前に環七道路が開通して代田の町が分断し、地域コミュニティが壊されて、今日も地域活動に支障を来していること。また梅丘2丁目の方は、新しく開通の154号線(等々力→松原2丁目)により大型車の流入が増えて騒音などの環境破壊が酷く、深夜から早朝の時間帯だけでも大型車を止める事が出来ないか、などの要望がありました。



淡島通りに面した改葬された墓地跡

## 各会場でも都市計画道路の見直しや改善を求める発言次々に

車座集会28の会場では各地域を貫通する道路計画の見直しや、道路建設により生まれている様々な問題点や弊害についてリアルな告発と、計画の見直し・改善を求める意見が多く出されています。

各会場の発言の詳細、要旨は区のホームページ

の「車座集会の開催と、その結果の中間まとめ」(6月～7月開催分はホームページで公表、8月～9月開催分は11月に公表)に記載されています。区ホームページから検索して下さい。



## 区内28カ所で「車座集会」開かれる 地権者等が区長に52号線計画の廃止・見直しを要望

世田谷は、今後の区政を進めるにあたり、地区にお住いの皆さんから今後のまちづくりについてご意見を伺い、ともに考える「車座集会」(6月24日～9月24日の期間、区内28カ所)を開催しました。

52号線の会は、車座集会は区長と直接要望を伝える機会となることから積極的に参加をよびか

け、52号線計画の見直しの意見・要望を区長に届けました。

集会は、区長の司会で参加者の発言・意見を募り、これに区長及び区幹部が回答する形式で運営されました。

車座集会における52号線に関わる発言(本人原稿)と特徴の一部を紹介します。

## 区長は区民の立場から都に要請を

### ◆宮坂2丁目A・Yさん

8月20日、区長を囲んでの車座集会に参加しました。

当日は会の方以外にも52号線の計画について質問もありました。

そういった方から計画についてはたまたま知ったが、そのような道路計画について、関係してい

る周辺の人だけではなくむしろもっと広く区民に告知するべくではないか、というご意見でした。

私も、東京都が都合の良いように作った資料をまさか鵜呑みにせず、世田谷区として本当に必要で区民のためになる道路なのか、元ジャーナリストであった区長の東京都に阿らない判断をしてほしいという旨お伝えしました。

## 公園が2カ所なくなる、遊び場を奪わないで

### ◆経堂3丁目K・Kさん

都道52号線ができると、子どもたちが遊び場に行っている児童公園が2カ所なくなります。

優先整備路線(宮坂128号線～環状8号線、船橋区間の延長2.3km)沿線に公園が3カ所あり、都道52号線の道路計画で、経堂4丁目と船橋1丁目の2つの公園が奪われます。残る公園は経堂3丁目の石仏公園のみとなります。

優先整備路線の沿線にある保育園の園児が遊び場を求めて石仏公園に押しかけるようになり石仏公園が崩壊してしまうと思われます。

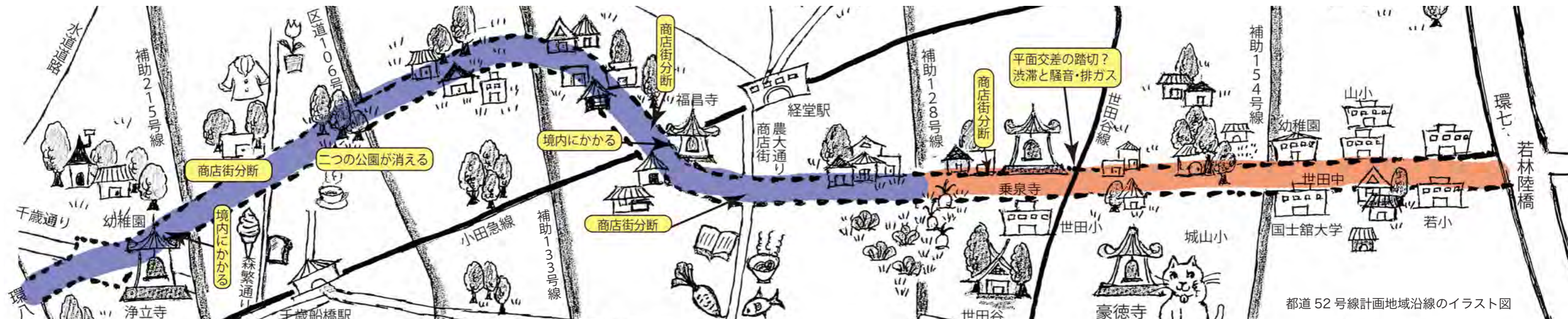
都道52号線に反対する会は都が予定している52号線計画の問題点のご説明を保育園に申し入れをし、それを受けていただいた保育園の園長・

副園長は「園児の遊び場がなくなると困る」と憂慮されておられました。幼児教育に支障が出るようになります。

この問題も重大と思われるので、都道52号線の優先整備路線の選定を外していただきたいと思えます。



道路ができると消えてしまう経堂4丁目児童遊園



都道52号線計画地域沿線のイラスト図

## 道路は防災に役立たず環境を壊すだけ。区長は見直しの決断を

### ◆経堂3丁目K・Iさん

私は、52号線の道路建設を優先整備路線の指定から外して頂きたく、保坂区長をお願いしたくて参りました。

52号の道路建設が、本当に必要なのかということを考えて頂きたいのです。

人前で話すことに慣れていないので書面を見ながらお話するのをお許しください。

70年以上も前に計画された道路を、今そのまま、見直しをせずに造ろうとするなんて、考えられないことだと思うのですがどうですか？

私は、以前52号線建設についてのヒヤリングに参加したことがあります。(都の都市整備局関係の方が説明していたと思うのですが)その時に、20m道路は、これから予想されている、大きな地震が起きた場合の防火帯となるので必要だという説明があり、公共の利益の為には協力するしかないと考えて帰ったのですが、その後、糸魚川の大火で、20メートルの道路では火は飛んでしまっただけで遮断することなどできないという事を知り、啞然としました。もっともらしく、事実と異なる説明をするとは、信じがたかったです。

これから人口が減り、車も減るといのに、52号線の道路は本当に必要なのでしょうか。

もし道路が出来れば、今の静かな住宅地は、車の騒音と排気ガスに夜中まで悩まされることになります。交差点では交通事故も増えるでしょう。小学校の通学路が遮断され、子供たちの大切な命

が脅かされるような事も起きると思います。家の近くの2つの公園は、無くなってしまいます。

佐賀県の知事は、在来線を利用している県民の足をまもるために、九州新幹線の佐賀県内の通過を止めたときいています。

保坂区長は、革新の区長だと記憶しています。期待していますし私は支持しています。どうか、保守系の道路推進派の議員さんの声に負けずに、東京都が進めている52号線の道路建設計画を、今の生活環境を守る為に、優先整備路線の指定から外して欲しいのです。

10年後、いえいえ100年後・・・！まで私たち名もない区民のために大きな勢力と戦って、私たちの生活を守ってくれた区長さんとして記憶に留めさせてください。

最後に一言だけ、私は、今の家と今の環境を守る為に、52号線の道路建設の為に土地を売ることは絶対にしませんし、そのための測量もお断りです。

色々言いましたので保坂区長のお考えを教えてください。



52号線で分断される農大通り

## 通過交通により事故を増やし、温暖化と環境破壊を加速する

### ◆経堂3丁目M・Nさん

(1)都道52号線ができると交通事故が増加し、死傷者が増えます。

都道52号線の新たな建設は、環七から環八そして成城7丁目までの5・7kmをつなぐ幅20mの大型道路です。警視庁の交通事故調査によると事故の大半は交差点で起きています。死亡事故の圧倒的多数は大型道路の交差点で起きています。都道52号線の在来線との交差点は、およそ200mごとにできると考えられます。約6kmの道路に30カ所できることになります。死亡事故が起きる危険のある交差点が30カ所もできることになります。

よって、都道52号線は大変危険な道路になると予測されるので、優先整備路線の指定を外していただきたいと存じます。

(2)都道52号線が完成すると、道路の周辺部の地上温度が上がり、健康被害が増えます。世田谷区は緑化されている地域が多く、その住宅地を道路が貫くことになり、緑化が大幅に減少し、気温を下げる効果がなくなります。道路はコンクリートとアスファルトに被われて日射熱を大量に吸収し、夜間になると熱を放射して大気が高温になります。道路が完成すれば、雨は側溝に流れて地中に吸収されなくなり、温度を下げる効果は無くなります。

また、沿道の用途地域が変更されて15階建(45m)のビル建設が可能になり、ますますコンク

リートの街になり大量の日射熱をためこむことになります。

以上のことから、都道52号線ができると、道路周辺は高温になり健康にも多大な影響があるので、優先整備路線の選定を外してください。

(3)大気汚染が広がることも懸念されます。道路によって自動車の走行量も多くなり、排気ガスの影響も大きくなります。先に述べた気温上昇は、ビルのエアコン使用を余儀なくされ、ますます熱く汚れた空気の街になってしまいます。

以上のことから、都道52号線の建設は、住民にとって許容し難い環境悪化と事故の危険を招くものとなります。建設を推し進めるための優先整備路線の指定を外してください。

### 集会参加者から 車座集会に参加された方から 入会申し込み 52号線計画の

発言を聞いて、道路計画があることを初めて知り、これは大事な問題だと思い、52号線の会ニュースと会への入会の申し込みが有りました。

都道52号線(環境破壊)に反対する会ホームページ  
<https://setagaya52.wp-x.jp>

